

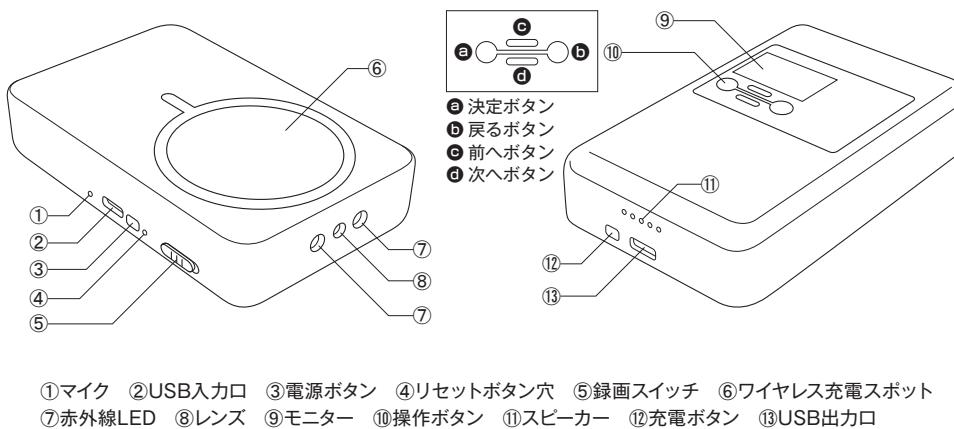
Wireless Mobile Battery VIDEO CAMERA

ワイヤレスモバイルバッテリー型ビデオカメラ

型番 GX-302

製品取扱説明書

保証書付



◆ 使用前の確認および注意事項

- 本製品をご使用いただく前に、必ず充電を行ってから操作を開始してください。
- 本製品は、専用の電源ケーブルを使用しています。市販の電源ケーブルを使用しないでください。
- 本製品は小型軽量化のため精密部品でデリケートに作られています。ボタン等の操作は強い力で行わないでください。
- 撮影は被写体から最低でも約50cm以上離して撮影してください。

◆ 基本操作

1) 充電方法

- 本体のUSB入力口②に付属のUSBケーブルとACアダプター（別売）を接続しコンセントから充電します。
 - バッテリーが空の状態より約10時間を目安に充電を行ってください。（※充電中および完了のお知らせ表示はありません。）
- 【外部電源機能】**
- 本製品のUSB入力口②に付属のUSBケーブルを繋ぎ、別売のACアダプターやモバイルバッテリーに接続すると、バッテリー残量を気にすることなく、長時間の操作が可能になります。（バッテリーでは使用できません。）

2) 電源操作

- 電源ON：電源ボタン③を長押し（約2秒）すると、電源がONになりモニター⑨に【図1：モード画面】が表示されます。
電源OFF：電源ボタン③を長押し（約2秒）すると、電源がOFFになります。
※軽く1回押すと画面が表示が消えます。再度、軽く1回押すと画面が表示されます。

3) 簡単録画

- 録画開始：録画スイッチ⑤をON側にスライドすると、電源がONになりモニター⑨に画面が表示され録画が開始されます。
録画停止：録画スイッチ⑤をOFF側にスライドすると、録画を停止し電源がOFFになります。

4) 充電器機能

- 本製品はスマートフォンなどの外部機器への充電が可能です。
 - ※本製品に内蔵されているバッテリーは本体稼働用と電子機器充電用が共用になっていますのでご注意ください。
- 【USBケーブル充電】**
- 本体のUSB入力口⑩と外部機器をUSBケーブルで接続すると自動的に充電を開始します。
 - ※必ずUSB入力口⑩に接続し、充電する機器の端子にあつたUSBケーブルをご使用ください。
- 【ワイヤレス充電】**
- 充電ボタン⑫を押すとUSB出力口⑬が白色に点灯し、ワイヤレス充電機能がONになります。
 - ワイヤレス充電対応の外部機器をワイヤレス充電スポット⑥に置くと自動的に充電を開始します。
 - ワイヤレス充電スポット⑥から外部機器を外すと約1分後にランプが消灯し、自動的にワイヤレス充電機能がOFFになります。

5) リセット方法

- 充電後も電源が入らなかったり、動作が不安定、フリーズ状態や正しい操作ができない場合などは、リセットボタン穴④を先のとがった金属以外の物で「カチッ」とするまで軽く押してください。正しくリセットが行われると電源がOFFになります。

【図1：モード画面】



動画モード 写真モード 動画再生 写真再生 メニュー

【図2：メニュー画面】

Ⓐ ビデオ解像度	Ⓑ 録画時間	① 自動シャットダウン	Ⓜ 言語
Ⓑ 写真の解像度	Ⓕ 録音	② フォーマット	Ⓝ microSDの初期化
Ⓒ 動体検知	Ⓖ セルフタイマー	③ 操作音	Ⓞ 操作音設定
Ⓓ 上書き録画	Ⓗ タイムスタンプ	④ 初期化	Ⓟ 工場出荷状態に戻す
Ⓐ: 動画解像度	Ⓔ: 1ファイルの時間	①: 電源オフ設定	Ⓜ: 言語設定
Ⓑ: 写真解像度	Ⓕ: 録画時の音声入力	②: スリープ設定	Ⓝ: microSDの初期化
Ⓒ: 動体検知録画設定	Ⓖ: セルフタイマー撮影	③: 映像への日時表示	Ⓞ: 操作音設定
Ⓓ: 繰り返し録画設定	Ⓗ: 赤外線ライト設定	④: 日時合わせ	Ⓟ: 工場出荷状態に戻す

◆ モニター操作と設定

■ 本製品は、【図2：メニュー画面】から、モニター⑨で確認しながら撮影やデータの再生等以下の設定が可能です。

- 【図1：モード画面】で「メニュー」を選択すると、モニター⑨に【図2：メニュー画面】が表示されます。
- 設定したい項目に前へ/次へボタン④⑤でカーソルを合わせ、決定ボタン⑥を押すと各項目の設定画面が表示されます。
- 前へ/次へボタン④⑤で希望の設定を選択し、再度決定ボタン⑥を押します。
- 設定が完了したら、戻るボタン⑦を押すと【図2：メニュー画面】に戻ります。

【図3-1：ビデオ画面】



- ①: 撮影モード
②: 1ファイルの時間
③: 録画可能時間
④: バッテリー
⑤: 解像度
⑥: メモリー
⑦: 年/月/日/時/分/秒

【図3-2：写真画面】



- ①: 撮影モード
②: 撮影可能枚数
③: バッテリー
④: 解像度
⑤: メモリー

6) 動画撮影

- 【図1：モード画面】で「動画モード」を選択すると【図3-1：ビデオ画面】が表示されます。
- 決定ボタン⑥を押すと録画が開始されます。
- 再度、決定ボタン⑥を押すと録画を停止します。

※録画ファイルは【⑤録画時間】で設定した時間ごとに1ファイルとして保存されます。

7) 動体検知録画

- 【図2：メニュー画面】の「③動体検知」を「オン」に設定します。
- 設定後【図1：モード画面】に戻り「動画モード」を選択すると動体検知待機状態になります。
- その後、動きを検知する度に録画を開始します。
- 動きを感知しなくなってから約30秒後に録画を停止し、動体検知待機状態になります。
- 以後、動きを感知する度に録画と停止を繰り返し、決定ボタン⑥を押すと録画を終了します。
- 戻るボタン⑦を押すと【図1：モード画面】に戻りますが、動体検知録画は終了されないため、再度「動画モード」を選択すると動体検知録画を再開します。

8) 上書き録画設定

- 【図2：メニュー画面】の「④上書き録画」で設定します。
- 「オフ」の場合、メモリーが一杯になると録画は自動で停止します。
- 「オン」の場合、メモリーが一杯になると古いデータから順に上書き録画されます。

9) 写真撮影

- 【図1：モード画面】で「写真モード」を選択すると【図3-2：写真画面】が表示されます。
- 決定ボタン⑥を押すと写真を撮影します。

10) 赤外線撮影機能

- 赤外線ライトが点灯し、暗い場所での撮影をサポートします。
- 【図2：メニュー画面】の「⑥赤外線ライト」を「オン」に設定すると、赤外線LED⑦が常時照射されます。

※赤外線は不可視タイプで肉眼では見えません。

◆ その他の機能

11) リムーバブルディスク/PCカメラ

- USB入力口②に付属のUSBケーブルを繋ぎパソコンと接続すると【図4: アクセス画面】が表示されます。
- 【図4: アクセス画面】の「メモリ」を選択し、決定ボタン④を押します。
- モニター⑨が「メモリ」画面に変わり、PCにリムーバブルディスクとして認識されメモリー内にアクセスできます。
- USB接続ケーブルを取り外す際は、OS指定の【ハードウェアの安全な取り外し方法】に従い正しく切斷してください。
- 「カメラ」を使用する場合は「カメラ」を選択し、決定ボタン④を押します。
その後、任意のアプリの使用方法に従いご使用ください。
- PCを使用して充電のみを行う場合は「充電」を選択し、決定ボタン④を押します。
※途中でアクセス項目を変更できないため、項目を切り換える際は接続からやり直してください。

12) タイムスタンプ設定

- 【図2: メニュー画面】の【⑫タイムスタンプ】を「オン」に設定になると、映像に日時が表示されます。

13) 日時設定

- 【図2: メニュー画面】の【①日付/時刻】を選択して、日時設定を行います。
- 「年/月/日/時/分/秒」を前へ/次へボタン④⑤で数字を合わせ、決定ボタン④を押します。
- 次に「YY(年)/MM(月)/DD(日)」を前へ/次へボタン④⑤で送り、表示順を選択します。
- 日時設定が終わったら、戻るボタン⑥を押すと設定が完了します。

14) データの再生/削除/音量

- 【図1: モード画面】で「動画再生」または「写真再生」を選択すると【図5: 再生画面】が表示されます。
- 【図5: 再生画面】から再生したいデータを前へ/次へボタン④⑤で選択します。
動画の場合は、決定ボタン④を押すとデータが再生され、再度押すと一時停止します。
- データを削除する場合は、決定ボタン④を長押し(約2秒)すると【図6: 削除画面】が表示されるので決定ボタン④を押すと【図7: 削除選択画面】が表示されます。
- 【図7: 削除選択画面】から削除方法を選択し、決定ボタン④を押します。
- 音量を変える場合は、再生中に前へボタン④または次へボタン④を長押しすると画面に音量バーが表示されるので、そのままボタンを押し続けて音量を調整します。
- 再生モードを終了する場合は、戻るボタン⑥を押します。

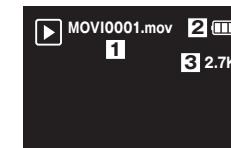
[操作方法]

- 【再生/停止】→決定ボタン④
- 【戻る/キャンセル】→戻るボタン⑥
- 【選択】→前へ/次へボタン④⑤
- 【音量】→前へ/次へボタン④⑤長押し
- 【削除】→決定ボタン④長押し

【図4: アクセス画面】



【図5: 再生画面】



1: ファイル名
2: バッテリー
3: 解像度
※動画モードと写真モードで若干画面が変わります。

【図6: 削除画面】



【図7: 削除選択画面】



【保証規約】

- ① 保証期間について
保証期間は製品保証書に明記された期間とします。
- ② 製品交換・修理後の保証期間について
製品交換または修理対応後の保証期間は、ご購入日から当該製品に定められている正規の保証期間の残り日数、または修理対応後5日間のいずれかの長い期間となります。
- ③ 初期不良
製品購入後に不具合があった場合、原則交換させていただきます。製品購入日または製品到着日より、5日以内に販売店へお申し出いただき、上記保証期間内に指定の送付場所へ返送するものとします。

- ④ 製品保証
ご使用後、製品に不具合が生じた場合、上記保証期間に限り無償で修理または交換させていただきます。
不良事象を販売店へお申し出いただき、上記保証期間内に指定の送付場所へ返送するものとします。
なお、往復の送料はお客様のご負担となります。
- ⑤ 製品検査および修理
お送りいただいた製品につきましては、メーカー指定の製品検査方法により、不良・故障の判断をさせていただきます。
なお、動作チェックには、2~3日いただく場合もございます。
また、その結果修理が必要な場合、更に日数を要する場合もございますのであらかじめご了承ください。

- ⑥ 保証期間内であっても、初期不良または無償修理(または交換)として応じられない製品
(1) 製品保証書・販売証明書(販売店のレシート等)の提示(購入年月日の証明含む)がない製品
(2) 弊社への事前連絡なく返品された製品
(3) 製品到着後6日以上経過した製品(※初期不良対応に限ります。)
(4) お客様の手許で改造されたり不当に修理された製品
(5) 化粧箱・製品付属品等が破損・紛失した製品
(6) 釣糸・転売・中古販売・オークション等により入手された製品
(7) 火災、地震、水害、落雷その他付属品以外のACアダプタやケーブルなどの使用により故障または損傷した製品
(8) 製品検査後、お客様の過失による製品故障または破損と判断された製品
(9) 製品検査後、弊社にて不良判断がなされなかった製品(お客様の使用環境による不具合・障害を含む)

【免責事項】

- (1) 製品の不良や使用時の不注意に起因する他の機器への損害、および運用上のお客様の不利益や損害に関しましては、弊社は一切の責任を負わないものとします。
- (2) MicroSDおよびハードディスク内に蓄積されたデータに関して、いかなる場合においてもその保存および保持は、一切保証いたしません。

製品保証書

この製品保証書は以下の保証規約に基づき、初期不良および取扱説明書に従った使用状態で保証期間内に故障した場合の無償修理・交換をお約束するためのものです。

製品名	ワイヤレスモバイルバッテリー型ビデオカメラ (型番: GX-302)	販売店
お買上日	年月日	
保証期間	製品購入日より1ヶ月	
ご住所	〒□□□-□□□	
TEL	()	
ご氏名		

返品の際は、販売店および購入日がわかるもの(領収書や納品書)付属品、外箱等すべて揃っている事が前提となります。
また販売店へお伝えした不良事象を上記にご記入ください。

《注意事項》

- Ver.02
- ご使用中本体が発熱し多少熱くなる事がありますが、異常ではありません。●バッテリー稼働時間はあくまでも目安であり稼働を保証するものではありません。●製品ケースや本体のデザインは予告なく変更されることがあります。●プライバシーの侵害・迷惑防止条例等に抵触する行為には使用しないでください。●輸入品につき、製品箱等にキズ／汚れがある場合がございます。

- 注意・警告** 本製品は高精細画質の録画および保存を行なうため、バッテリーにはリチウム蓄電池を採用しております。
リチウム蓄電池は、ニッケル・ベースのバッテリーよりも出力密度が高いのが特長です。そのため、より軽量ながら駆動時間も長いのですが、高温・加熱のある場所では発火の可能性もありますので、ご使用や保管方法には十分ご注意ください。
またバッテリーを長持ちさせるため必要以上の過充電や過放電(完全に放電した状態)の状態で保存しないようご注意ください。
(電池の寿命が極端に短くなります) ご使用にならない際は、充電が半分程度の容量がある状態で保存される事を推奨いたします。

